

2017 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [Sherry 英語教室] 担当教諭名 [塩飽 隆子] (中学1-3年、高校1-2年 11名)

相手国・地域 [アメリカ]

海外学校名 [Julie Billiard School] 担当教諭名 [Diane Hughes]

■実施教科・時間数について教えてください。

アートマイルに関連した 実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
	英語	世界の友だちと平和について話そう	18
	課外活動	想いを形にしよう	8

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	平和のために私たちにできること
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	この世界を平和にするためには、多様な文化を理解し、世界の人々と話し、違いを超えて協働することが大事。私たちはSNS世代だ。SNSを使って世界と繋がり、自分の良い思いを世界中に発信することができる。このツールを使えば、私たちが世界の仲間と世界を変えるために何かできるかもしれない。
 	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・日本に原爆を落としたアメリカの相手と核兵器や平和について意見交換し、非核の思いを共有できたことは貴重な経験となった。 ・一括りのアメリカではなく、オハイオ州の文化について知ることができ、多様性への理解が深まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スカイプでの直接対話を希望したが、時差の関係で実現しなかったことが残念だった。 ・内容的には充実したものの相手からのレスが遅かったため、タイムリーに話が噛み合う意見交換が難しかった。相手の動きを引き出すやり取りに課題が残った。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカと言えばハンバーガー、大リーグ的なステレオタイプな印象から、州や場所によって独特の文化があることを知って、もっと具体的に相手の国や人のことを知りたいと思うようになった。 ・テロや核兵器の脅威など世界の不安定な状況を少し意識するようになった。同時に、SNSを使えば自分たちにも何かできるかもしれないと思うようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手やその国を理解するというのは、具体的に知ることであり、具体的な話題で突っ込んだ意見交換することだとつくづく感じた。 ・原爆を落とした国の相手に原爆のことを聞くのは少々ためらったが、聞いてみると日本の生徒とほとんど同じ意見だった。踏み込むことが理解を深めると感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	夏休みに写真と自己紹介文を準備しておき、9月にパワーポイントで自己紹介を作成してフォーラムにアップした。	自分らしい話題と自分らしい表現で自己紹介をすることができた。パワーポイントの使い方も上達し、楽しんで自己紹介プレゼンを作成していた。	英語5
共有 テーマ学習	10月	テーマは異文化理解と非核平和。自分が相手に教えてあげたい日本の文化を自分らしい視点を大事にして紹介した。相手も同様の視点で返してくれた。平和については原爆・非核平和について意見交換した。	「心が動くこと」を念頭に自分が本当に関心を持つ事で日本の文化を紹介できて満足していた。平和については思い切って原爆の是非についてアメリカの生徒と意見を交わし、同じ想いを共有できたことに手応えを感じていた。	英語7
融合 想いを形に ・メッセージ ・壁画デザイン	11月	異文化理解と非核平和について自分たちの想いと相手の想いを合わせたメッセージを作成した。	世界に伝えたいメッセージは平和への想いを中心に考えた。自分たち一人一人に何が出来るかを相手と一緒に考えてメッセージにした。	英語4
創造 壁画制作	12月	伝統的な文化、身近にある文化、自然といったモチーフに、非核平和のメッセージを込める部分を組み合わせ、伝えたい思いを絵に表した。	自分たちのメッセージが明確に人に伝わるようにということを常に意識して制作した。自分たちの絵にとっても満足していた。	課外活動 8
評価 振り返り 自己評価	2月 3月	2月にお互いに伝え合ったことを読み直して協働学習の振り返りをした。3月に完成した絵を鑑賞、全体を通して何を学びどういう意味を持つかを一人一人が考えた。	完成した壁画の鑑賞は感慨深いものだった。相手と一緒に込めた想いが形になっていることに一人一人が達成感を感じていた。世界を見る目に変化が感じられる。	英語2

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	地域や日本の文化を紹介する際に、ありきたりな視点ではなく、自分が本当に関心を持つことで自分の意見を入れて紹介することができた。
異文化を理解する力	4	相手からオハイオ州の歴史・文化について詳しく教えてもらったので、それを自分たちで日本語に訳すことで内容を理解することができた。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	自己紹介も日本の文化の紹介も、必要なことはネットで調べ、パワーポイントにうまくまとめて相手に分かり易く伝えることができた。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	3	相手とスカイプで直接コミュニケーションを取りたかった。フォーラムで相手の返事が遅かったため、リアルな共感という点で物足りなかった。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	平和や原爆について意見交換をするときに、人と異なる意見を言えたり、人の意見に客観的な感想を言えたりする生徒が出てきた。
主体的に考え行動する力	3	クラス内ではかなり主体的に動けるようになってきたが、相手に対して主体的にリードができたかという課題が残る。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	みんなでメッセージをまとめたり、絵を描いたりする場面で、協力する場面がよく見られた。
想いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	平和についてよく考えて自分達らしいメッセージを作成することができ、それを絵で表現することができた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	5	客観的な視点を持って自分たちの作品を鑑賞できた。SNS世代の自分たちが社会を動かす何かができるかもしれないと思うようになった。